

平成29年度 農林水産情報交流ネットワーク事業 地方調査 「農林水産物・食品の輸出に関する意識・意向調査」

平成28年5月19日に農林水産業・地域の活力創造本部にて、「農林水産業の輸出力強化戦略」が取りまとめられた。

農林水産省では、農林漁業者の経営安定や所得向上に繋がるものとして、この戦略を活用した輸出促進を支援している。

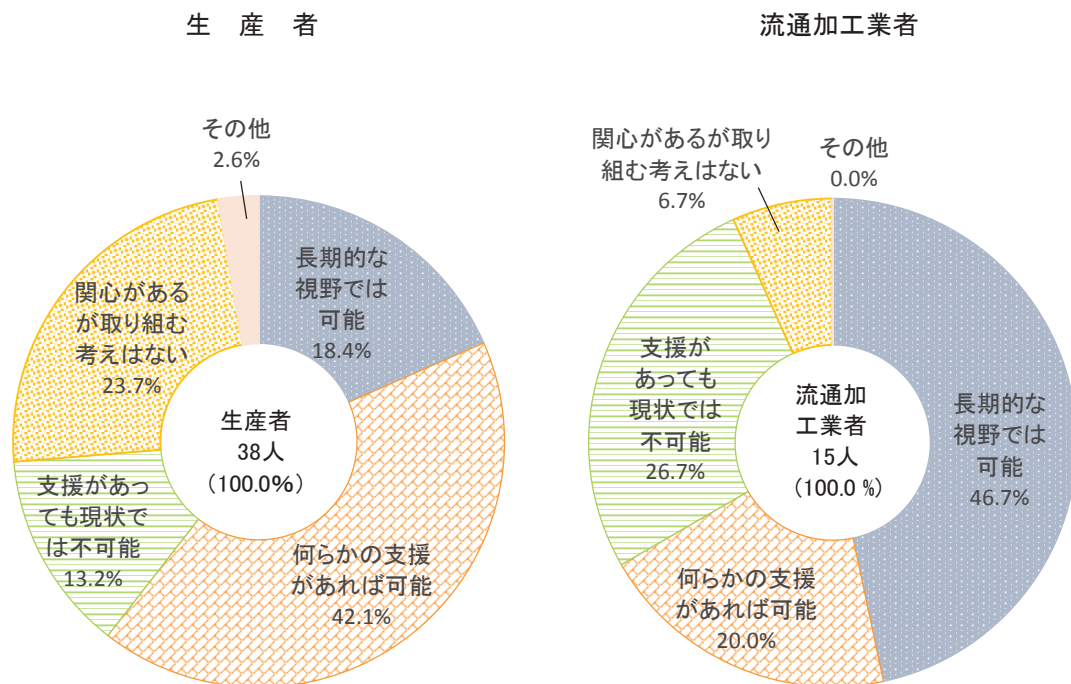
このような状況を踏まえ、本調査は、農林漁業者や流通加工業者の輸出に関する意向を把握するため、北陸管内の農林水産情報交流ネットワーク事業の生産者モニター（133人）、流通加工業者モニター（76人）を対象に実施したものであり、183人（生産者モニター117人、流通加工業者モニター66人）から回答を得た結果である。

【調査結果の概要】

輸出に関心のある方の6割以上が今後の輸出の可能性を意識

現在、輸出を行っていないが輸出に関心があるモニターに、今後の輸出の可能性を質問したところ、流通加工業者では約7割、生産者でも6割の方が何らかの可能性があると回答した。

図1 今後の輸出の可能性



【調査結果】

1 輸出に関する現状

現在、輸出を行っているモニターは、生産者で3人（2.6%）、流通加工業者で5人（7.6%）であった。

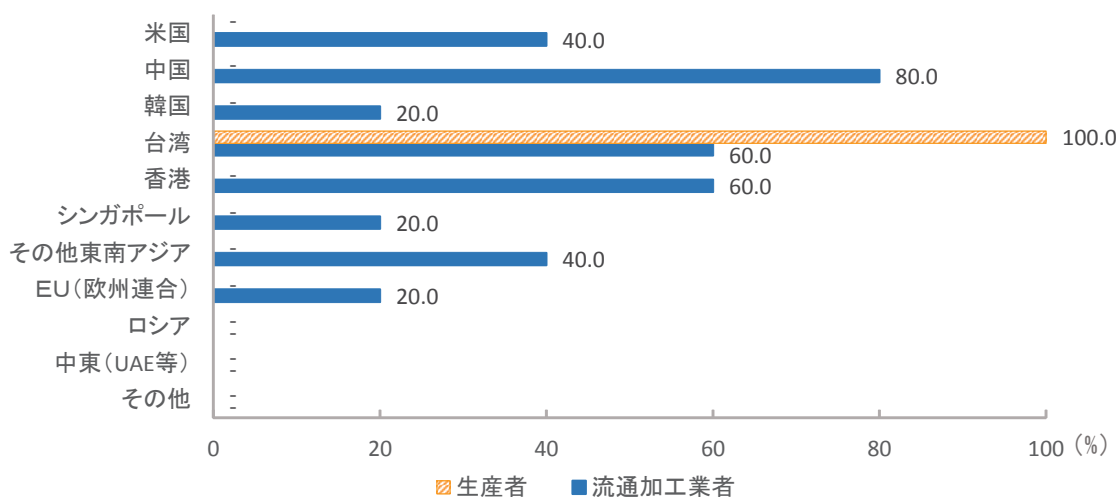
2 現在、輸出を行っている方について

(1) 輸出している相手国

現在、輸出を行っている方の輸出している相手国は、生産者では「台湾」への輸出が100.0%であった。

流通加工業者では、「中国」が80.0%で最も多く、次いで「台湾」及び「香港」が60.0%、「米国」及び「その他東南アジア」が40.0%であった。

図 2-1 輸出している相手国（複数回答）

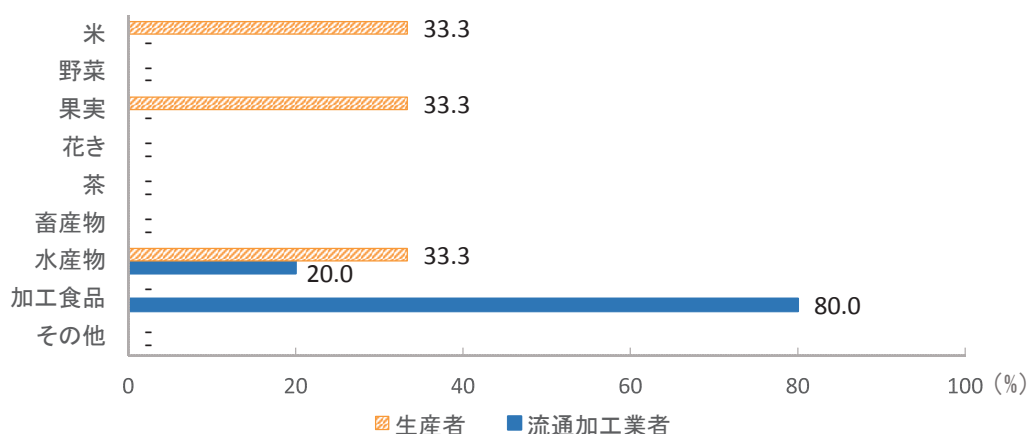


(2) 輸出している品目

現在、輸出を行っている方の輸出している品目は、生産者では「米」、「果実」、「水産物」であった。

流通加工業者では、「加工食品」が80.0%で最も多く、具体的には、お酒、かまぼこ、みそ、お菓子等であった。

図 2-2 輸出している品目（複数回答）

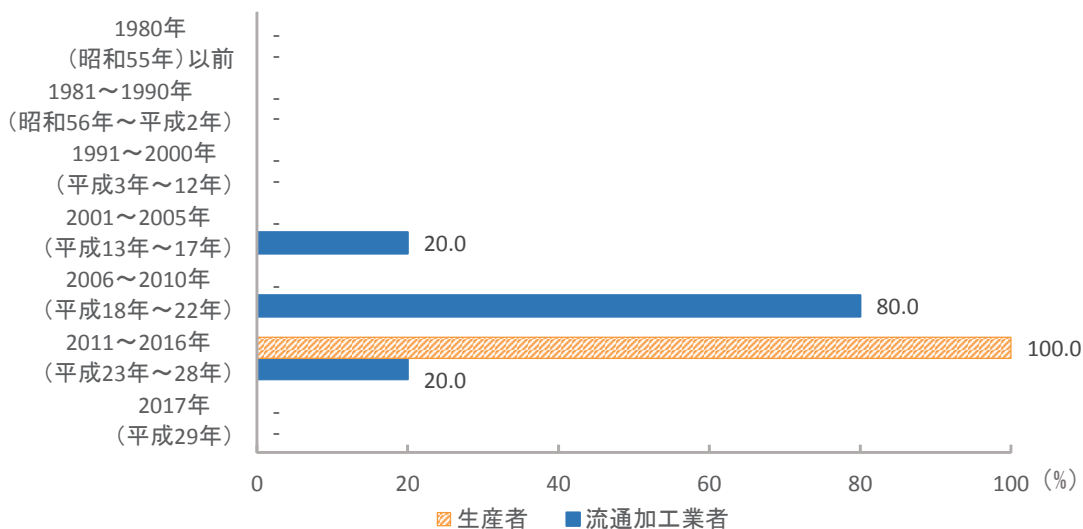


(3) 輸出を開始した年

現在、輸出を行っている方の輸出を開始した年は、生産者では「2011～2016年（平成23～28年）」と回答した割合が100.0%であった。

流通加工業者では、生産者より早く「2006～2010年（平成18～22年）」に輸出を開始したと回答した割合が80.0%であった。

図 2-3 輸出を開始した年



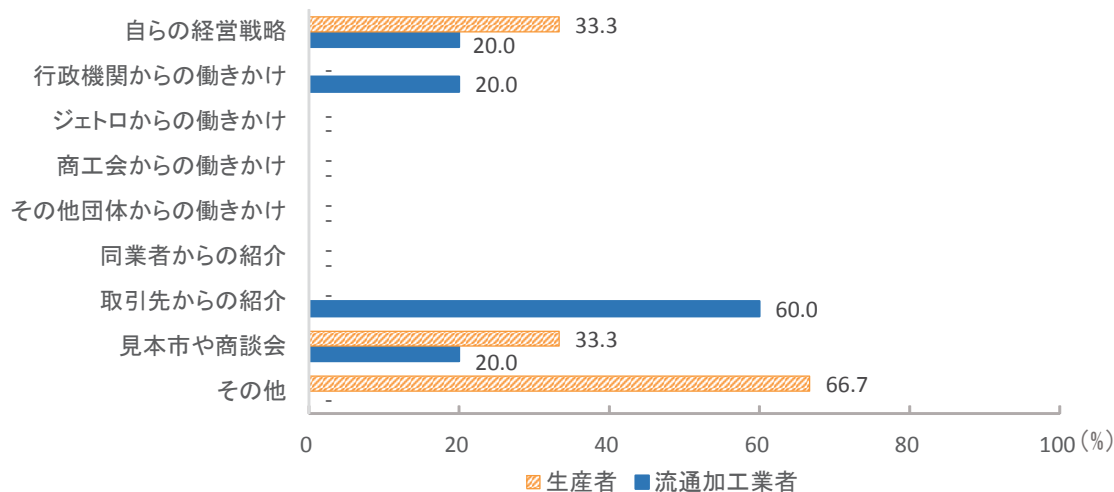
※輸出を再開したことによる複数回答あり

(4) 輸出を行うことになったきっかけ（複数回答）

現在、輸出を行っている方の輸出を行うことになったきっかけは、生産者では「自らの経営戦略」及び「見本市や商談会」と回答した割合が、33.3%であった。

流通加工業者では「取引先からの紹介」と回答した割合が60.0%で最も多く、次いで「自らの経営戦略」、「行政機関からの働きかけ」及び「見本市や商談会」と回答した割合が20.0%であった。

図 2-4 輸出を行うことになったきっかけ（複数回答）



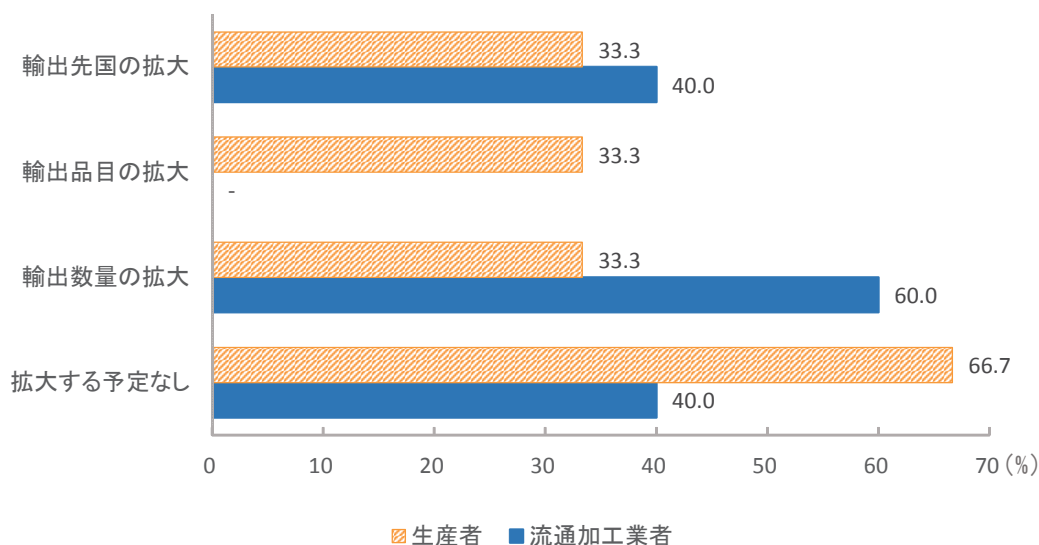
(5) 輸出を拡大する意向の有無

現在、輸出を行っている方の、今後、輸出を拡大する予定はあるかという質問に対して、「拡大する予定なし」と回答した割合は、生産者では66.7%、流通加工業者では40.0%であった。

また、拡大する場合に何を拡大したいかという質問に対して、生産者は「輸出先国の拡大」、「輸出品目の拡大」、「輸出数量の拡大」と回答した割合はそれぞれ33.3%であった。

流通加工業者では、「輸出数量の拡大」と回答した割合は60.0%、「輸出先国の拡大」と回答した割合は40.0%であった。

図2-5 輸出を拡大する意向の有無（複数回答）



(6) 輸出を縮小する意向の有無

現在、輸出を行っている方の、今後、輸出を縮小したいかという質問に対して、「縮小する意向はない」と回答した割合は、生産者、流通加工業者ともに100.0%であった。

(7) 輸出に関する課題

現在、輸出を行っている方の、輸出において「抱えている課題がある」と回答した割合は、生産者では100.0%、流通加工業者では60.0%であった。

課題として、生産者では「価格の安定」、「相手先国の検疫の厳しさ」、「手続きの難しさ」等の回答があった。

流通加工業者では、「新潟県が中国から規制対象地域とみなされていること」、「FSMS（※）に関する各国への対応」、「輸入業者を見つけることができず販路拡大の意思があっても実績が伴わない」等の回答があった。

※FSMSとは

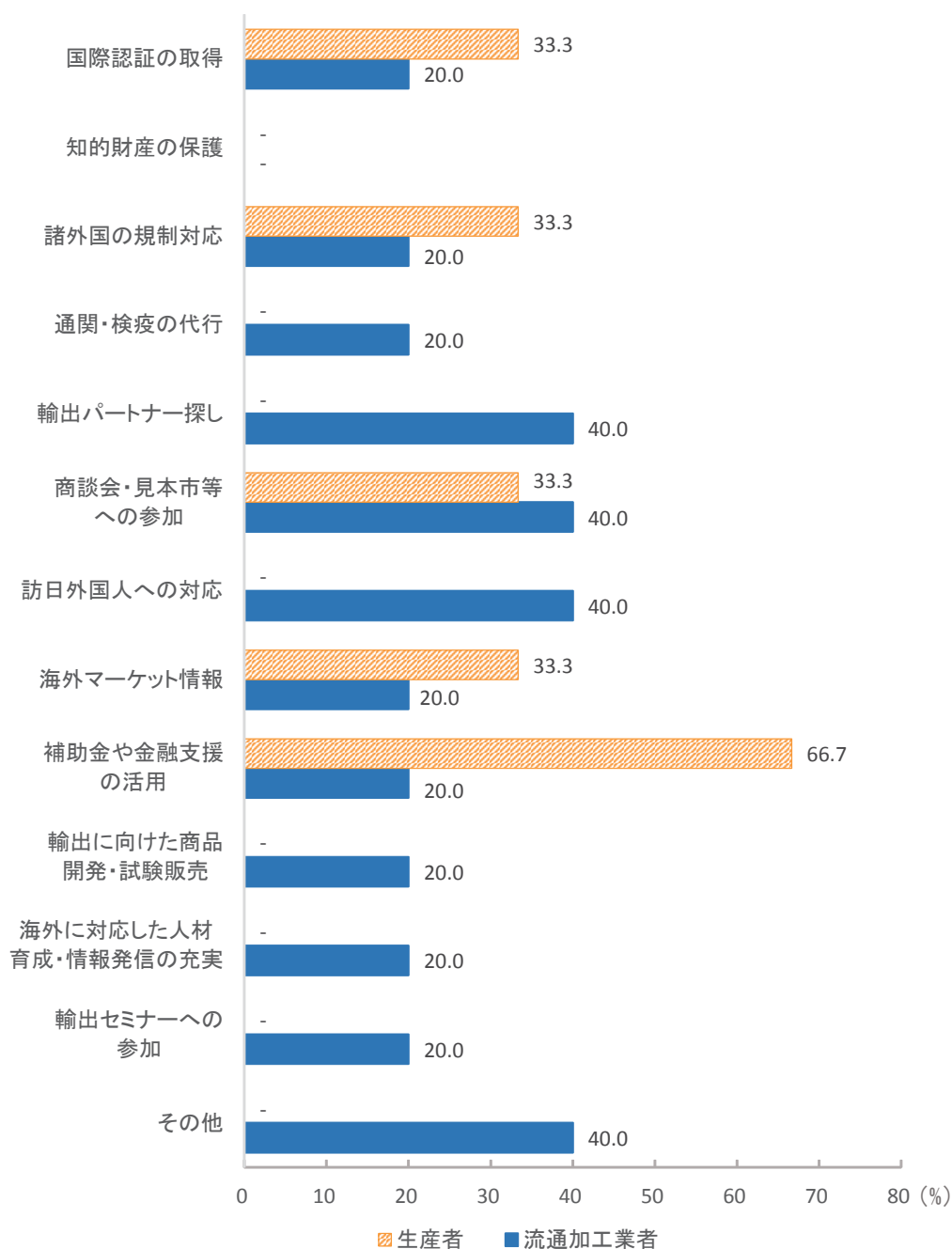
FoodSafetyManagementSystem（食品安全マネジメントシステム）の略
安心・安全な食品を消費者に届けるために食品安全を脅かすハザード（危害）を適切に管理する仕組みによる保証を目指したもの

(8) 関心のある輸出支援策等

現在、輸出を行っている方の関心のある輸出支援策は、生産者では「補助金や金融支援の活用」と回答した割合が66.7%、「国際認証の取得」、「諸外国の規制対応」、「商談会・見本市等への参加」、「海外マーケット情報」と回答した割合が33.3%であった。

流通加工業者では、「輸出パートナー探し」、「商談会・見本市等への参加」及び「訪日外国人への対応」と回答した割合が40.0%であった。

図 2-6 関心のある輸出支援策等（複数回答）

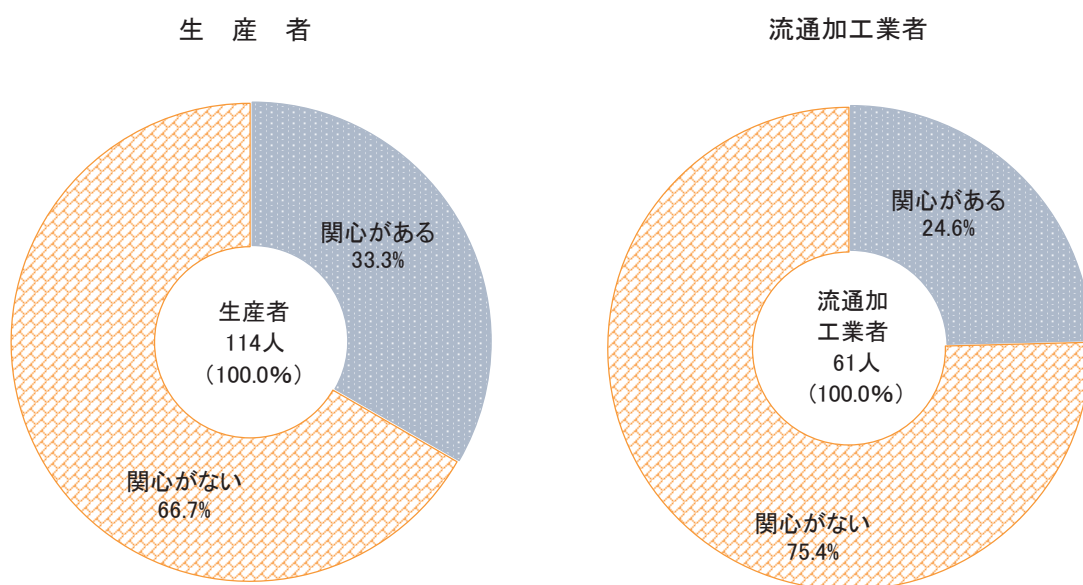


3 現在、輸出を行っていない方について

(1) 輸出に対する関心の有無

現在、「輸出を行っていないが輸出に関心がある」と回答した割合は、生産者では33.3%、流通加工業者では24.6%であった。

図3-1 輸出に対する関心の有無



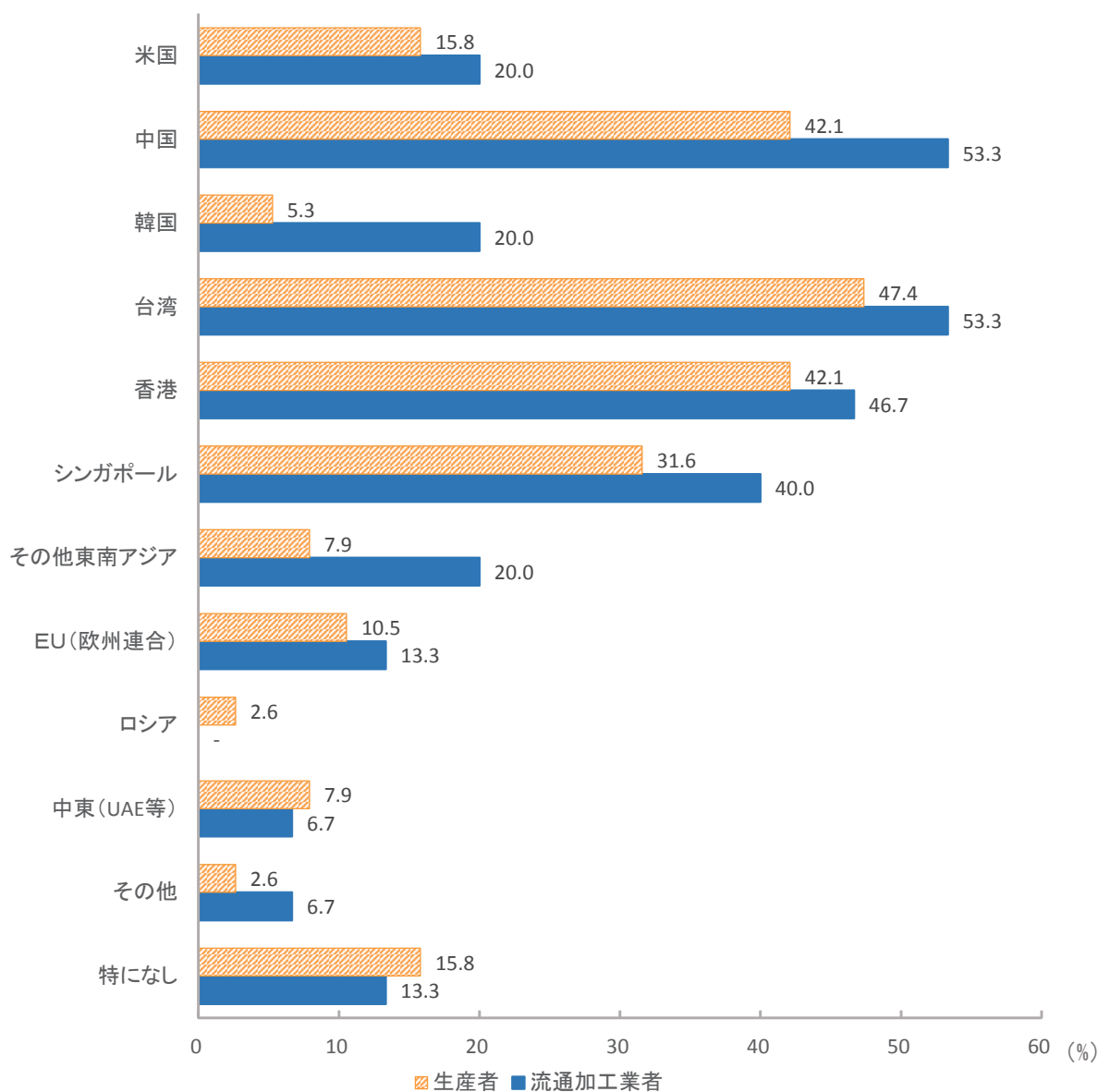
(2) 輸出に関心のある方について

ア 関心ある輸出先国

現在、輸出を行っていないが輸出に関心がある方の関心のある輸出先国は、生産者では「台湾」と回答した割合が47.4%で最も多く、次いで「中国」、「香港」が42.1%であった。

流通加工業者では、「中国」及び「台湾」と回答した割合が53.3%で最も多く、次いで「香港」が46.7%、「シンガポール」が40.0%であった。

図3-2 関心のある輸出先国（複数回答）

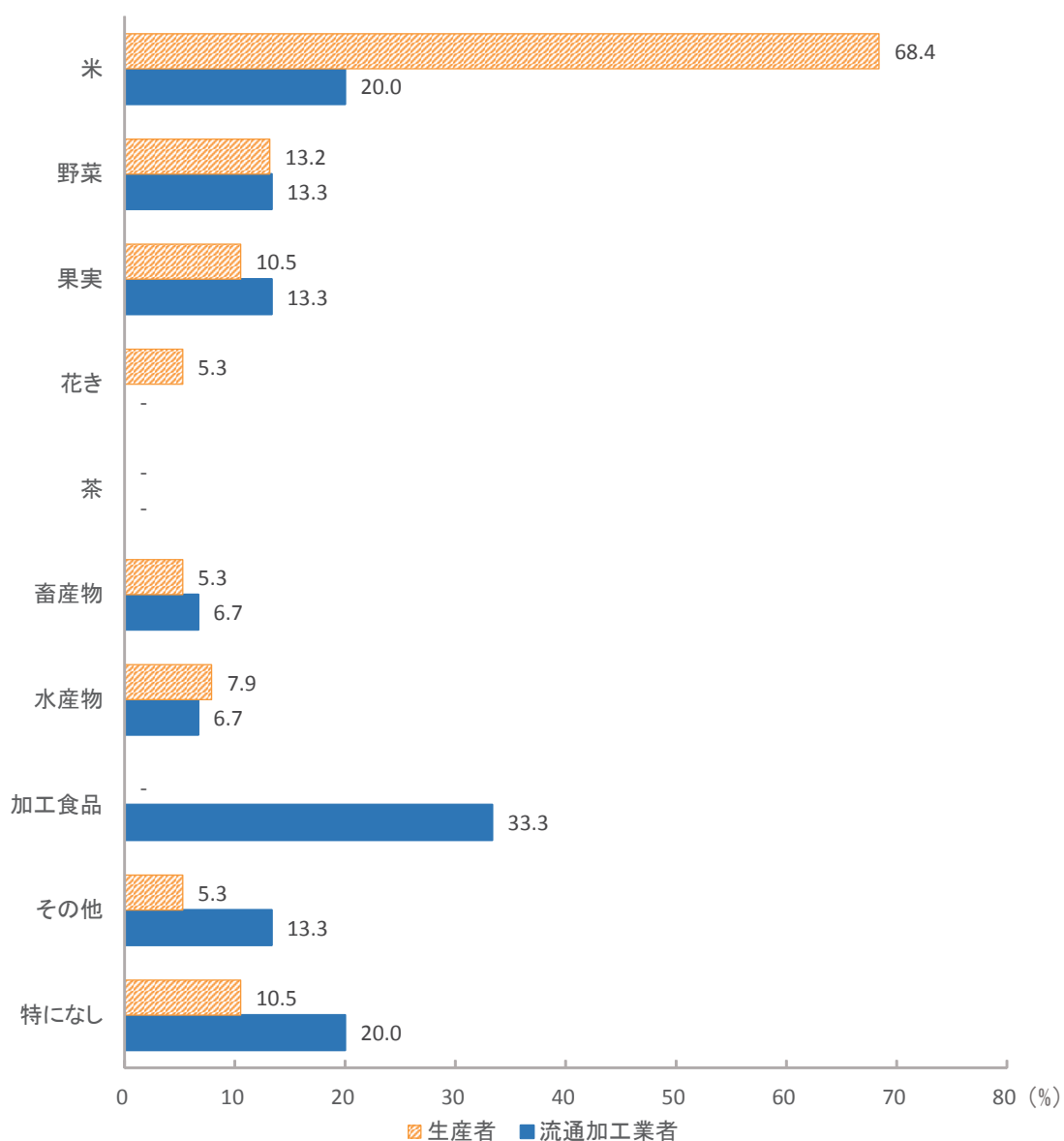


イ 関心のある輸出品目

現在、輸出を行っていないが輸出に関心がある方の関心のある輸出品目は、生産者では「米」と回答した割合が68.4%で最も多く、次いで「野菜」が13.2%、「果実」が10.5%であった。

流通加工業者では、「加工食品」と回答した割合が33.3%で最も多く、次いで「米」が20.0%となった。関心のある「加工食品」は冷凍野菜、米菓及び昆布締め等であった。

図3-3 関心のある輸出品目（複数回答）

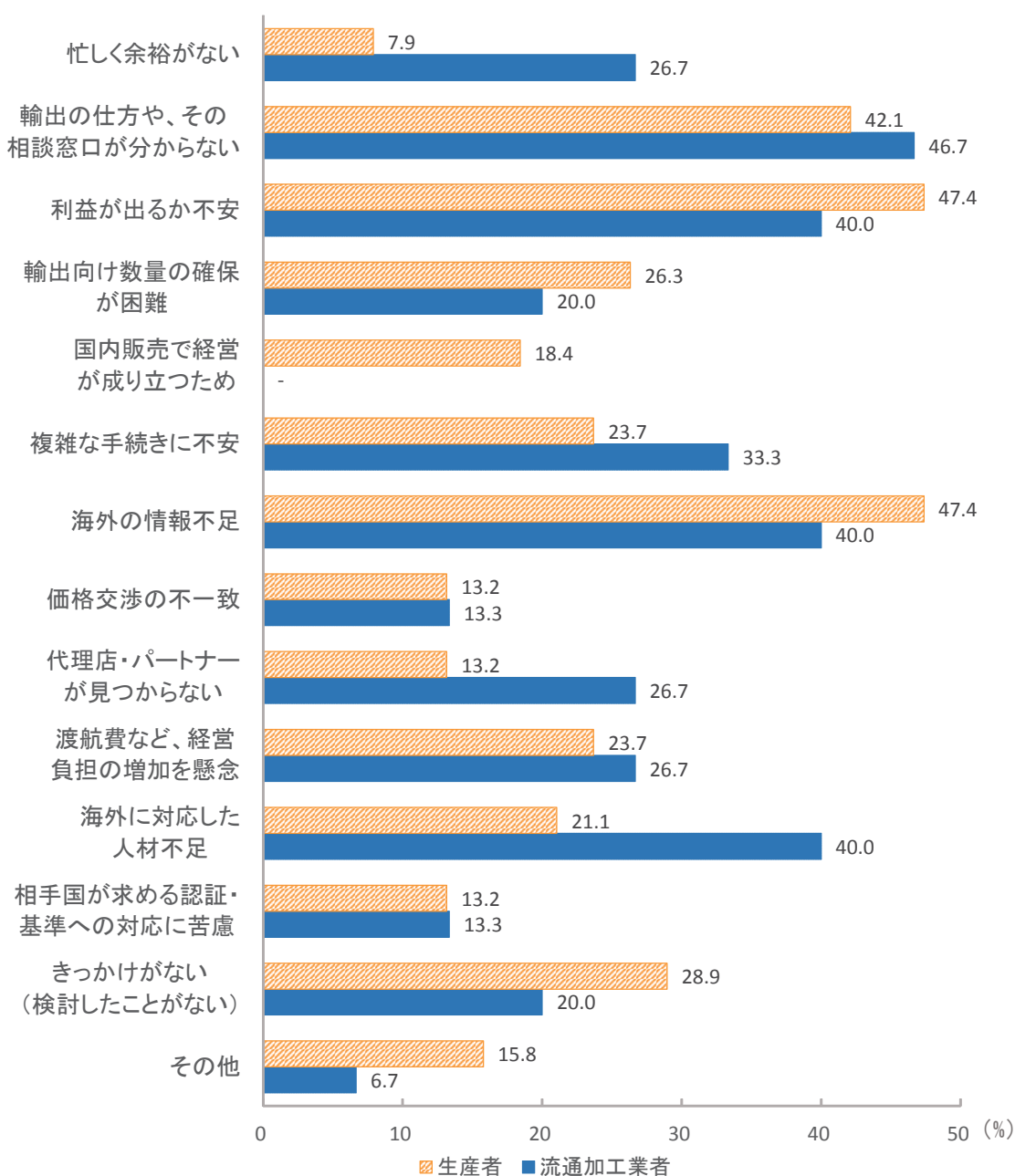


ウ 輸出が実現していない理由

現在、輸出を行っていないが輸出に関心がある方の輸出が実現していない理由は、生産者では「利益が出るか不安」、「海外の情報不足」と回答した割合が47.4%で最も多く、次いで「輸出の仕方や、その相談窓口が分からない」(42.1%)、「きっかけがない」(28.9%)、「輸出向け数量の確保が困難」(26.3%)の順であった。

流通加工業者では、「輸出の仕方や、その相談窓口が分からない」と回答した割合が46.7%で最も多く、次いで「利益が出るか不安」、「海外の情報不足」及び「海外に対応した人材不足」が40.0%であった。

図3-4 輸出が実現していない理由（複数回答）

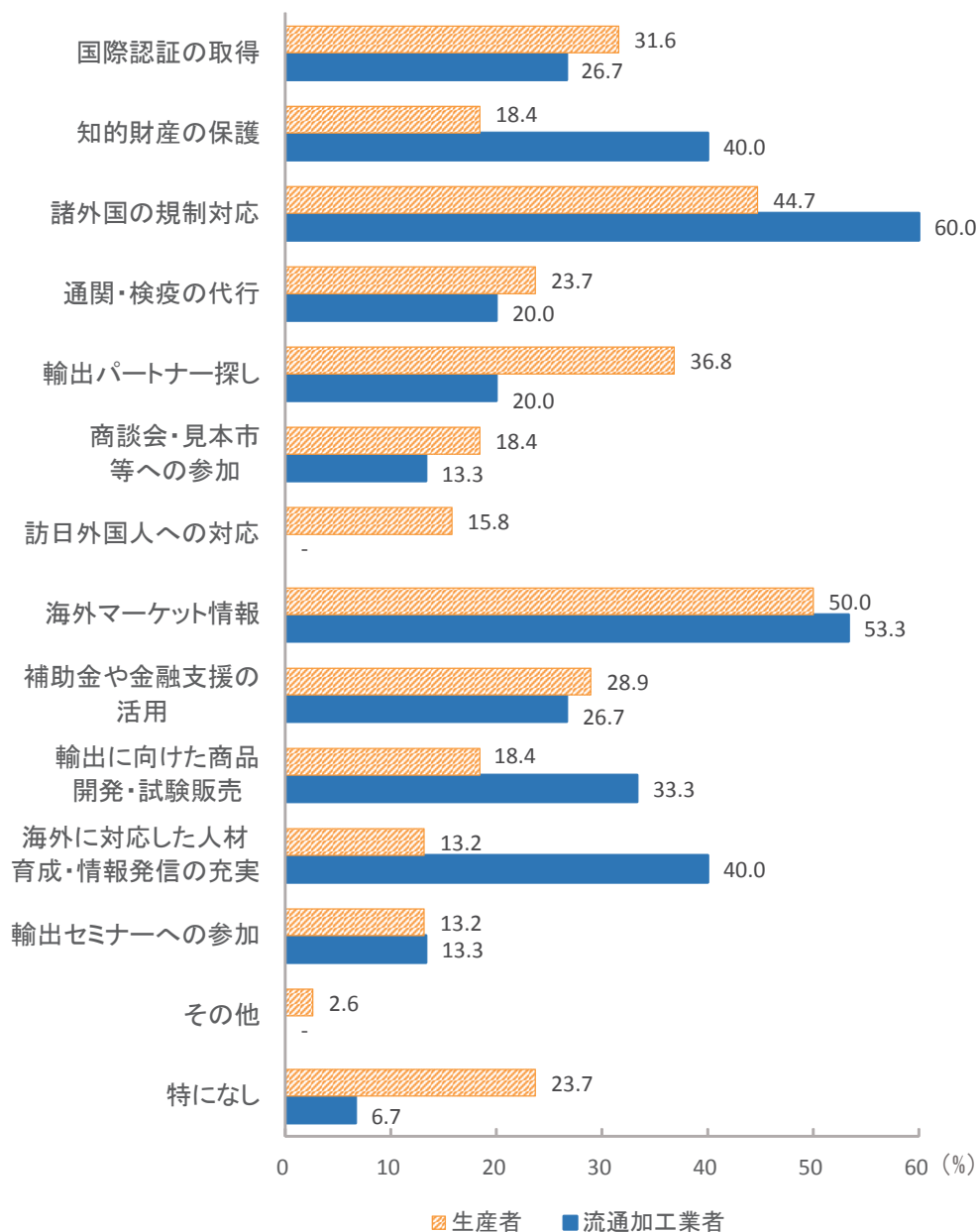


エ 興味のある支援策や輸出に向けての関心事項

現在、輸出を行っていないが輸出に関心がある方の、興味のある支援策や輸出に向けての関心事項は、生産者では「海外マーケット情報」と回答した割合が50.0%と最も多く、次いで「諸外国の規制対応」(44.7%)、「輸出パートナー探し」(36.8%)の順であった。

流通加工業者では、「諸外国の規制対応」と回答した割合が60.0%と最も多く、次いで「海外マーケット情報」(53.3%)、「知的財産の保護」、「海外に対応した人材育成・情報発信の充実」(40.0%)の順であった。

図3-5 興味のある支援策や輸出に向けての関心事項（複数回答）

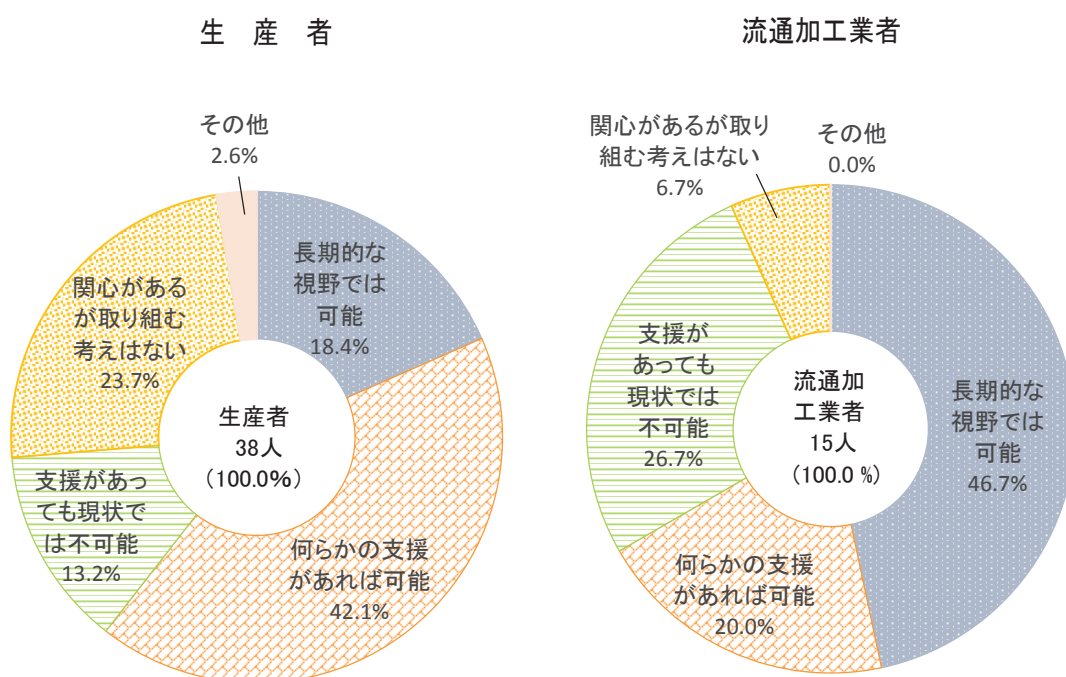


オ 今後の輸出の可能性

現在、輸出を行っていないが輸出に関心がある方の今後の輸出の可能性は、生産者では「長期的な視野では可能」が18.4%、「何らかの支援があれば可能」が42.1%で、合わせると輸出の可能性があると回答した割合は60.5%であった。

流通加工業者では、「長期的な視野では可能」が46.7%、「何らかの支援があれば可能」が20.0%で、合わせると輸出の可能性があると回答した割合は66.7%であった。

図3-6 今後の輸出の可能性

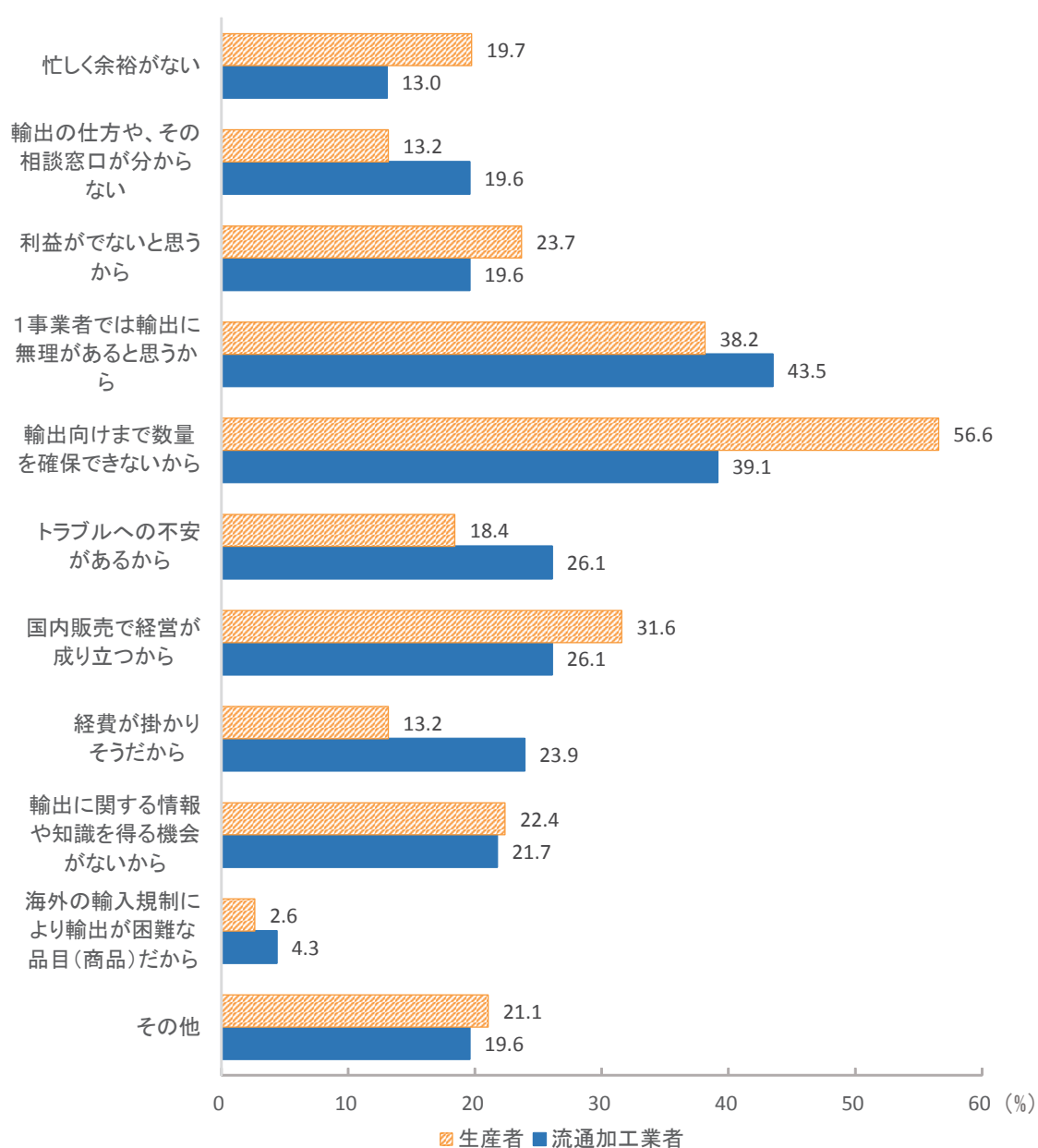


(3) 輸出に関心がない方について

輸出に関心がない方の輸出に関心がない理由は、生産者では「輸出向けまで数量を確保できないから」と回答した割合が56.6%で最も多く、次いで、「1事業者では輸出に無理があるから」(38.2%)、「国内販売で経営が成り立つから」(31.6%)の順であった。

流通加工業者では、「1事業者では輸出に無理があると思うから」と回答した割合が43.5%と最も多く、次いで、「輸出向けまで数量が確保できないから」(39.1%)、「トラブルへの不安があるから」及び「国内販売で経営が成り立つから」(26.1%)の順であった。

図4 輸出に関心がない理由(複数回答)



【 統 計 表 】

統計表一覧

ページ

1 輸出に関する現状

- (1) 現在の輸出の実施状況 14
- (2) 輸出に対する関心の有無 14

2 現在、輸出に取り組んでいる方について

- (1) 輸出している相手国（複数回答） 14
- (2) 輸出している品目（複数回答） 14
- (3) 輸出を開始した年（複数回答） 15
- (4) 輸出を行うことになったきっかけ（複数回答） 15
- (5) 輸出を拡大する意向の有無（複数回答） 15
- (6) 輸出を縮小する意向の有無（複数回答） 15
- (7) 輸出に関する課題の有無 15
- (8) 関心のある輸出支援策等（複数回答） 16

3 現在、輸出を行っていないが、輸出に関心のある方について

- (1) 輸出の検討の有無 16
- (2) 関心のある輸出先国（複数回答） 16
- (3) 関心のある輸出品目（複数回答） 16
- (4) 輸出が実現していない理由（複数回答） 17
- (5) 興味のある支援策や輸出に向けての関心事項（複数回答） 17
- (6) 今後の輸出の可能性 17

4 輸出に関心がない理由（複数回答） 18

利用上の注意

- 1 図中の人数及び統計表の各回答者数は、各設問の有効回答者数である。
- 2 各回答率は、各設問（各区分）の回答者数計を100.0とする割合である。
- 3 表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げ値は必ずしも一致しない場合がある。
- 4 統計表に使用した記号「-」は、該当する選択肢を選んだ回答者がいないことを表す。
- 5 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「農林水産物・食品の輸出に関する意識・意向調査」（農林水産省北陸農政局）による旨を記載すること。

1 輸出に関する現状

(1) 現在の輸出の実施状況

区 分	回答者数	行っ て い る	行っ て い ない	無回答
	人	%	%	%
生 産 者	117	2.6	97.4	-
流通加工業者	66	7.6	92.4	-

(2) 輸出に対するの関心の有無

((1) で「行っていない」と回答した方)

区 分	回答者数	関心がある	関心がない	無回答
	人	%	%	%
生 産 者	114	33.3	66.7	-
流通加工業者	61	24.6	75.4	-

2 現在、輸出を行っている方について

(1の(1)で「行っている」と回答した方)

(1) 輸出している相手国 (複数回答)

区 分	回答者数	米国	中国	韓国	台湾	香港	シンガポ ール	その他東南 アジア	EU (欧州 連合)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生 産 者	3	-	-	-	100.0	-	-	-	-
流通加工業者	5	40.0	80.0	20.0	60.0	60.0	20.0	40.0	20.0

区 分	ロシア	中東 (UAE等)	その他	無回答
	%	%	%	%
生 産 者	-	-	-	-
流通加工業者	-	-	-	-

(2) 輸出している品目 (複数回答)

区 分	回答者数	米	野菜	果実	花き	茶	畜産物	水産物	加工食品
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生 産 者	3	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	-
流通加工業者	5	-	-	-	-	-	-	20.0	80.0

区 分	その他	無回答
	%	%
生 産 者	-	-
流通加工業者	-	-

(3) 輸出を開始した年（複数回答）

区分	回答者数	1980年（昭和55年）以前	1981～1990年（昭和56年～平成2年）	1991～2000年（平成3年～12年）	2001～2005年（平成13年～17年）	2006～2010年（平成18年～22年）	2011～2016年（平成23年～28年）	2017年（平成29年）	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生産者	3	-	-	-	-	-	100.0	-	-
流通加工業者	5	-	-	-	20.0	80.0	20.0	-	-

(4) 輸出を行うことになったきっかけ（複数回答）

区分	回答者数	自らの経営戦略	行政機関からの働きかけ	ジェトロからの働きかけ	商工会からの働きかけ	その他団体からの働きかけ	同業者からの紹介	取引先からの紹介	見本市や商談会
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生産者	3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3
流通加工業者	5	20.0	20.0	-	-	-	-	60.0	20.0

区分	その他	無回答
	人	%
生産者	66.7	-
流通加工業者	-	-

(5) 輸出を拡大する意向の有無（複数回答）

区分	回答者数	輸出先国の拡大	輸出品目の拡大	輸出数量の拡大	拡大する予定なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
生産者	3	33.3	33.3	33.3	66.7	-
流通加工業者	5	40.0	-	60.0	40.0	-

(6) 輸出を縮小する意向の有無（複数回答）

区分	回答者数	輸出先国の縮小	輸出品目の縮小	輸出数量の縮小	縮小する予定なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
生産者	3	-	-	-	100.0	-
流通加工業者	5	-	-	-	100.0	-

(7) 輸出に関する課題の有無

区分	回答者数	有り	無し	無回答
	人	%	%	%
生産者	3	100.0	-	-
流通加工業者	5	60.0	40.0	-

(8) 関心のある輸出支援策等（複数回答）

区 分	回答者数	国際認証の取得	知的財産の保護	諸外国の規制対応	通関・検疫の代行	輸出パートナー探し	商談会・見本市等への参加	訪日外国人への対応	海外マーケット情報
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生産者	3	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	33.3
流通加工業者	5	20.0	-	20.0	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0

区 分	補助金や金融支援の活用	輸出に向けた商品開発・試験販売	海外に対応した人材育成・情報発信の充実	輸出セミナーへの参加	その他	無回答
	%	%	%	%	%	%
生産者	66.7	-	-	-	-	-
流通加工業者	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	-

3 現在、輸出を行っていないが、輸出に関心のある方について

(1の(2)で「関心がある」と回答した方)

(1) 輸出の検討の有無

区 分	回答者数	検討したことがある	検討したことがない	無回答
	人	%	%	%
生産者	38	23.7	76.3	-
流通加工業者	15	33.3	66.7	-

(2) 関心のある輸出先国（複数回答）

区 分	回答者数	米国	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	その他東南アジア	EU（欧州連合）
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生産者	38	15.8	42.1	5.3	47.4	42.1	31.6	7.9	10.5
流通加工業者	15	20.0	53.3	20.0	53.3	46.7	40.0	20.0	13.3

区 分	ロシア	中東（UAE等）	その他	特になし	無回答
	%	%	%	%	%
生産者	2.6	7.9	2.6	15.8	-
流通加工業者	-	6.7	6.7	13.3	-

(3) 関心のある輸出品目（複数回答）

区 分	回答者数	米	野菜	果実	花き	茶	畜産物	水産物	加工食品
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生産者	38	68.4	13.2	10.5	5.3	-	5.3	7.9	-
流通加工業者	15	20.0	13.3	13.3	-	-	6.7	6.7	33.3

区 分	その他	特になし	無回答
	%	%	%
生産者	5.3	10.5	-
流通加工業者	13.3	20.0	-

(4) 輸出が実現していない理由 (複数回答)

区分	回答者数	忙しく余裕がない	輸出の仕方 や、その相 談窓口が分 からない	利益が出る か不安	輸出向け数 量の確保が 困難	国内販売で 経営が成り 立つため	複雑な手続 きに不安	海外の情報 不足	価格交渉の 不一致
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生産者	38	7.9	42.1	47.4	26.3	18.4	23.7	47.4	13.2
流通加工業者	15	26.7	46.7	40.0	20.0	-	33.3	40.0	13.3

区分	代理店・パ ートナーが 見つからない	渡航費など 、経営負担 の増加を懸 念	海外に対応 した人材不 足	相手国が求 める認証・ 基準への対 応に苦慮	きっかけが ない(検討 したことが ない)	その他	無回答
	%	%	%	%	%	%	%
生産者	13.2	23.7	21.1	13.2	28.9	15.8	-
流通加工業者	26.7	26.7	40.0	13.3	20.0	6.7	-

(5) 興味のある支援策や輸出に向けての関心事項 (複数回答)

区分	回答者数	国際認証の 取得	知的財産の 保護	諸外国の規 制対応	通関・検疫 の代行	輸出パート ナー探し	商談会・見 本市等への 参加	訪日外国人 への対応	海外マーケ ット情報
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生産者	38	31.6	18.4	44.7	23.7	36.8	18.4	15.8	50.0
流通加工業者	15	26.7	40.0	60.0	20.0	20.0	13.3	-	53.3

区分	補助金や金 融支援の活 用	輸出に向け た商品開発 ・試験販売	海外に対応 した人材育 成・情報発 信の充実	輸出セミナ ーへの参加	その他	特になし	無回答
	%	%	%	%	%	%	%
生産者	28.9	18.4	13.2	13.2	2.6	23.7	-
流通加工業者	26.7	33.3	40.0	13.3	-	6.7	-

(6) 今後の輸出の可能性

区分	回答者数	長期的な視 野では可能	何らかの支 援があれば 可能	支援があっ ても現状で は不可能	関心がある が取り組む 考えはない	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%
生産者	38	18.4	42.1	13.2	23.7	2.6	-
流通加工業者	15	46.7	20.0	26.7	6.7	-	-

4 輸出に関心がない理由（複数回答）

（1の（2）で「関心がない」と回答した方）

区 分	回答者数	忙しく考える余裕がない	輸出の仕方 や、その相 談窓口が分 からない	利益が出で ないと思う から	1事業者で は輸出に無 理があると 思うから	輸出向けま で数量を確 保できない から	トラブルへ の不安があ るから	国内販売で 経営が成り 立つから	経費が掛か りそうだか ら
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
生産者	76	19.7	13.2	23.7	38.2	56.6	18.4	31.6	13.2
流通加工業者	46	13.0	19.6	19.6	43.5	39.1	26.1	26.1	23.9

区 分	輸出に関する 情報や知 識を得る機 会がないか ら	海外の輸入 規制により 輸出が困難 な品目（商 品）だから	その他	無回答
	%	%	%	%
生産者	22.4	2.6	21.1	-
流通加工業者	21.7	4.3	19.6	-

【 調査様式 】

基本指標	都道府県	整理番号
コード		

農林水産情報交流ネットワーク事業 地方調査
農林水産物・食品の輸出に関する意識・意向調査
平成29年10月 （生産者モニター・流通加工業者モニター）
北陸農政局

本調査でご回答いただいた内容は、調査の目的以外で利用することはありません。

問1 全員の方にお聞きします。

現在、農林水産物・食品の輸出を行っていますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号に○をつけてください。

- 1 行っている -----> (問3へ)
2 行っていない -----> (問2へ)

問2 問1で「2」を選択した方にお聞きします。

農林水産物・食品の販路の一つとして、輸出に関心がありますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号をに○をつけてください。

- 1 関心がある -----> (問9へ)
2 関心がない -----> (問14へ)

【輸出を行っている方】

《問1で「1」を選択した方は、問3～問8にお答えください。》

問3 ア) からウ) までの問いにお答えください。

ア) 輸出している国はどこですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。

また、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 米国
- 2 中国
- 3 韓国
- 4 台湾
- 5 香港
- 6 シンガポール
- 7 その他東南アジア
- 8 EU (欧州連合)
- 9 ロシア
- 10 中東 (UAE等)
- 11 その他

(対象国名や地域名 :

)

イ) 輸出している品目 (商品) は何ですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。

また、加工食品、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 米
- 2 野菜
- 3 果実
- 4 花き
- 5 茶
- 6 畜産物
- 7 水産物
- 8 加工食品 (具体的に何の加工品か教えてください。)

(具体的に :

)

- 9 その他 (具体的に :

)

ウ) 輸出を開始したのは何年頃ですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。

- 1 1980年 (昭和55年以前)
- 2 1981～1990年 (昭和56年～平成2年)
- 3 1991～2000年 (平成3年～平成12年)
- 4 2001～2005年 (平成13年～平成17年)
- 5 2006～2010年 (平成18年～平成22年)
- 6 2011～2016年 (平成23年～平成28年)
- 7 2017年 (平成29年)

問4 輸出を行うこととなったきっかけは何ですか。
該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。
また、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 自らの経営戦略として取り組み
- 2 行政機関からの働きかけ
- 3 ジェトロからの働きかけ
- 4 商工会からの働きかけ
- 5 その他団体からの働きかけ
- 6 同業者からの紹介
- 7 取引先からの紹介
- 8 見本市や商談会
- 9 その他（具体的に）

その他（具体的に：

問5 今後、輸出を拡大する予定（意向）はありますか。拡大する場合は何を拡大したいですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。

- 1 輸出先国（その国はどこですか。具体的に記入してください。）
（輸出予定先国： ）
- 2 輸出品目（商品）（その品目（商品）はなんですか。具体的に記入してください。）
（輸出予定品目： ）
- 3 輸出数量
- 4 拡大する予定なし

問6 今後、輸出を縮小する予定（意向）はありますか。縮小する場合は何を縮小したいですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。

- 1 輸出先国
- 2 輸出品目（商品）
- 3 輸出数量
- 4 縮小する予定なし

問7 現状の輸出において、抱えている課題はありますか。
該当する選択肢を1つ選択し、その番号に○をつけてください。
また、抱えている課題がある場合は、その内容について記入してください。

1 有り（どんな課題ですか。）

課題：

2 無し

問8 興味のある支援施策や、輸出の増加に向けての関心事項がありますか。
該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。
また、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 国際認証の取得
- 2 知的財産の保護
- 3 諸外国の規制対応
- 4 通関・検疫の代行
- 5 輸出パートナー探し
- 6 商談会・見本市等への参加
- 7 訪日外国人への対応
- 8 海外マーケット情報
- 9 補助金や金融支援の活用
- 10 輸出に向けた商品開発・試験販売
- 11 海外に対応した人材育成・情報発信の充実
- 12 輸出セミナーへの参加
- 13 その他(具体的に： _____)

輸出を行っている方への質問は、これで終わりです。
ありがとうございました。

【輸出を行っていないが、関心のある方】

《問2で「1」を選択した方は、問9～問13にお答えください。》

問9 輸出を検討したことがありますか。

- 1 検討したことがある
- 2 検討したことがない

問10 次のア)、イ) の問にお答えください。

ア) 関心のある輸出先国はどこですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。

また、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 米国
- 2 中国
- 3 韓国
- 4 台湾
- 5 香港
- 6 シンガポール
- 7 その他東南アジア
- 8 EU (欧州連合)
- 9 ロシア
- 10 中東 (UAE等)
- 11 その他(対象国名や地域名 :)
- 12 特になし

イ) 関心のある輸出品目は何ですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。

また、加工食品、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 米
- 2 野菜
- 3 果実
- 4 花き
- 5 茶
- 6 畜産物
- 7 水産物
- 8 加工食品 (具体的に何の加工品か教えてください。)
(具体的に :)
- 9 その他 (具体的に :)
- 10 特になし

問11 輸出が実現していない理由をお聞かせください。
該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。
また、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 忙しく余裕がない
- 2 輸出の仕方や、その相談窓口が分からない
- 3 利益が出るか不安
- 4 輸向け数量の確保が困難
- 5 国内販売で経営が成り立つため
- 6 複雑な手続きに不安
- 7 海外の情報不足
- 8 価格交渉の不一致
- 9 代理店・パートナーが見つからない
- 10 渡航費など、経営負担の増加を懸念
- 11 海外に対応した人材不足
- 12 相手国が求める認証・基準への対応に苦慮
- 13 きっかけがない（検討したことがない）
- 14 その他(具体的に：)

問12 輸出に直接・間接的に係わる以下の中で、関心事項はありますか。
該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。
また、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 国際認証の取得
- 2 知的財産の保護
- 3 諸外国の規制対応
- 4 通関・検疫の代行
- 5 輸出パートナー探し
- 6 商談会・見本市等への参加
- 7 訪日外国人への対応
- 8 海外マーケット情報
- 9 補助金や金融支援の活用
- 10 輸出に向けた商品開発・試験販売
- 11 海外に対応した人材育成・情報発信の充実
- 12 輸出セミナーへの参加
- 13 その他（具体的に：)
- 14 特になし

問13 いずれ輸出に取り組むことは可能だと思いますか。
現状に一番近い選択肢を1つ選択し、その番号に○をつけてください。
また、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 長期的な視野では可能
- 2 何らかの支援があれば可能
- 3 支援があっても現状では不可能
- 4 関心があるが、取り組む考えはない
- 5 その他(具体的に：)

輸出を行っていないが、関心のある方への質問はこれで終わりです。
ありがとうございました。

【輸出に関心のない方】

《問2で「2」を選択した方が、お答えください。》

問14 輸出に関心のない理由を教えてください。
該当する選択肢を全て選択し、その番号に○をつけてください。
また、その他を選択した場合、具体的に記入してください。

- 1 忙しくて考える余裕がないから
- 2 輸出の仕方やその相談窓口が分からない
- 3 利益が出ないと思うから
- 4 一事業者では、輸出に無理があると思うから
- 5 輸出向けまで数量を確保できないから
- 6 トラブルへの不安があるから
- 7 国内販売で経営が成り立つから
- 8 経費が掛かりそうだから
- 9 輸出に関する情報や知識を得る機会がないから
- 10 海外の輸入規制により輸出が困難な品目(商品)だから
- 11 その他(具体的に：)

ご協力ありがとうございました。

【 調査の概要 】

1 調査の目的

平成28年2月より、農林水産業・地域の活力創造本部の下に設置された農林水産業の輸出強化ワーキンググループにて、農林水産業の輸出力強化に関する検討が進められ、平成28年5月19日に、農林水産業・地域の活力創造本部にて、「農林水産業の輸出力強化戦略」が取りまとめられた。

農林水産省では、農林漁業者の経営安定や所得向上に繋がるものとして、関係各省と連携し、この戦略を活用した輸出促進を支援している。

この様な状況を踏まえ、北陸農政局では、農林漁業者や流通加工業者の輸出に関する意向や実情を把握し、施策推進に必要な課題、解決策の参考とすることを目的として実施した。

2 調査の対象

北陸管内の農林水産情報交流モニターのうち、生産者モニターと流通加工業者モニターを対象とした。

(参考)

農林水産情報交流モニターとは、農林水産行政に対する意見・要望を把握する目的として、広く国民から以下の区分毎に公募等により選ばれた方である。

※モニターの区分及び条件

生産者モニター

農業者モニター：農業経営体の経営者

林業者モニター：林業経営体の経営者

漁業者モニター：漁業経営体のうち、個人経営体の経営者

流通加工業者モニター：食品製造、食品卸売、食品小売、外食産業及び木材関係の経営に携わっている者

消費者モニター：農林水産行政に関心がある20歳以上の者

3 調査内容

農林水産物・食品における輸出に関する実情と意向の把握

4 調査時期

平成29年10月13日（金）～10月27日（金）

5 調査方法

北陸農政局統計部統計企画課から、対象モニターへの往復郵送調査により実施した。

6 調査対象者数及び回収率

区 分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
生産者モニター	133	117	88.0
農業者モニター	99	87	87.9
林業者モニター	11	8	72.7
漁業者モニター	23	22	95.7
流通加工業者モニター	76	66	85.8

7 集計方法

各項目とも、単純集計により集計した。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省北陸農政局ホームページ中の統計情報でご覧頂けます。

【<http://www.maff.go.jp/hokuriku/stat/>】

お問い合わせ先

- ◎本調査結果及び農林水産情報交流ネットワーク事業について

北陸農政局 統計部 統計企画課

電話番号 代表 076-263-2161 内線：3622

直通 076-232-4892

F A X 076-234-8332

- ◎農林水産統計全般について

北陸農政局 統計部 統計企画課

電話番号 代表 076-263-2161 内線：3621

直通 076-232-4892

F A X 076-234-8332

- ◎農林水産物・食品の輸出相談について

北陸農政局 経営・事業支援部 地域連携課

電話番号 代表 076-263-2161 内線：3953

直通 076-232-4233

F A X 076-232-4178